



小倉 健一 議員(志翔会)

新型コロナウイルス
感染症自宅療養者
への支援について



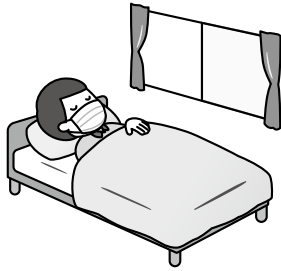
Q 自宅療養者へのさらなる支援についてどのように考えるか伺いたい。

A 健康医療部長

栃木県から、本市の自宅療養者を特定できる情報がない中で、本人からの申出があつて初めて市が感染者を把握することができ、その後ご本人との聞き取りの中で、必要な市の支援が提供できません。8月に入ると自宅療養者数も増加し、本市の状況が把握できないため、8月13日、市長が副知事に感染者の詳しい状況の提供について要望したという経緯があります。さらなる支援については、感染状況も変化しているので、本市にできる支援について県と情報交換を行い、自宅療養者の要望に応えられるように努めていきます。

その他の質問

☆コロナ禍における災害対策について



高橋 功 議員(倉生会)

「公共建築物等における
木材の利用の促進に関
する法律の改正について



Q 法律名が「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に変わるが、ゼロカーボンシティの宣言を目指す佐野市として、木材利用促進についての記述を総合計画に盛り込むべきと思うが、考え方について伺いたい。

A 市長

木材の利用の促進は、森林資源の循環利用を進める上で必要なことの一つであり、林業の活性化の面からも重要であると考えています。第2次佐野市総合計画前期基本計画においては、佐野市内の公共建築物における木材の利用促進に関する方針に基づき、県産木材の利用を促進する旨を盛り込んでいましたが、現在策定中の中期基本計画においても、市産木材の利用促進を含め、林業の活性化の観点から引き続き位置づけをし、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問

☆ウッドショックによる本市への影響について
☆ヤマビル被害防止について



鈴木 靖宏 議員(倉生会)

公共工事について



Q 令和元年10月台風第19号に伴う第2仮置場復旧工事(中運動公園における工事)について、工事完了後、再び作業を行った経緯と、重大事故があつた現場で、手抜きとも思われる工事があつたということについて、管理者、また発注者としての市の責任を伺いたい。

A 市民生活部長

工事完成により、令和3年1月21日に引渡しとなり、その後本施設の指定管理者が管理を行う中で、グラウンド内や表土の下から石が多く見受けられるとの指摘があつたため、受注者と協議し、より安全な施設利用を図るために作業を実施することとなりました。重大事故が発生した現場で、特に注意しながら監督しなくてはならない中で、不手際があつたのではないかと思っています。

その他の質問

☆農業者支援策について

